

主 文

本件抗告を棄却する。

理 由

本件抗告の趣意は、憲法三七条一項、三二条違反をいうが、実質は単なる法令違反の主張であつて、刑訴法四三三条の抗告理由にあたらない。

よつて、同法四三四条、四二六条一項により、裁判官全員一致の意見で、主文のとおり決定する。

昭和四六年九月二三日

最高裁判所第三小法廷

裁判長裁判官	関	根	小	郷
裁判官	田	中	二	郎
裁判官	松	本	正	雄
裁判官	天	野	武	一